



一徹一夢

2012 VOL.4

http://www.yoshifumi.net

ご意見をお寄せ下さい。



参議院議員 松村祥史



よしふみレポート 環境委員長としての一年

フォトレポート 半年の軌跡

けいじばん 九州北部豪雨災害

中小企業等協同組合法改正案

8月29日 参議院本会議にて、環境委員長報告

けいじばん

九州北部豪雨災害

この度、7月12日に熊本県を中心に甚大な被害を及ぼした九州北部豪雨災害につきまして、被害に遭われた皆様方にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになりました方々に心よりお悔やみ申し上げます。

阿蘇を中心に23名の方がお亡くなりになり、未だお二方が行方不明となっております。住宅被害においては、全壊210棟、半壊1,278棟など合計3,653棟に被害が及びました。また道路や鉄道の寸断など生活や観光など多くの被害が出ております。

私も12日以降何度も足を運び、被災地視察、復旧に向けた対応をして参りました。自民党として政府に一刻も早い激甚災害の指定をするよう要望し、決定させました。

また、阿蘇は有数の温泉観光地ですが、風評被害により観光客が激減してしまいました。ほとんどの旅館・ホテルなどは営業しており、この誤解を解くために働きかけるとともに、参議院環境委員会において熊本県視察をした際にも、阿蘇の旅館に宿泊などもして参りました。



中小企業等協同組合法改正案が成立しました



自民党議員へ法案説明

現行の法律では、事業協同組合は共済金額の総額が30万円を超える火災共済事業を行うことができません。これを修正するためには別に火災共済協同組合を設立することが必要となっており、その結果、火災共済事業のみを行う火災共済協同組合と火災共済事業以外の共済事業を行う事業協同組合が併存している状況にあります。

改正によって、一定の条件を満たす事業協同組合は、共済金額の総額が30万円を超える火災共済事業を行うことができるようになります。また、所管大臣は現行では内閣総理大臣及び経済産業大臣ですが、経済産業大臣に一本化され、全国単一業種の協同組合連合会によって事業を行うことが可能になります。

組合員の皆様におかれましては、2つの組合に出資金を出していたのが、一箇所に集約され、窓口も一本化されるので、手続きも簡素化されます。

参議院議員 松村祥史 まつむらよしふみ プロフィール

昭和39年4月22日生まれ 48歳(東京オリンピックの年です)。

役職

(太字は現在)

政府	経済産業大臣政務官	その他	熊本県商工政治連盟顧問/熊本市商店街連合会顧問 熊本県優良住宅協会顧問/熊本県港湾協会顧問 熊本県行政書士政治連盟顧問/全日本司厨士協会熊本県支部顧問 熊本県野球振興連盟顧問/全国商工会連合会顧問 全国商工会青年部連合会顧問/全日本不動産政治連盟顧問 専修大学校友会相談役/自民党熊本県参議院選挙区第一支部支部長 他
国会	参議院環境委員会委員長 参議院経済産業委員会委員、理事 参議院決算委員会委員 参議院災害対策特別委員会委員 参議院政府開発援助等に関する特別委員会委員		
自民党	経済産業部会副部長 経済・財政・金融政策調査会幹事 環境関係団体委員会副委員長 商工・中小企業関係団体委員会副委員長 たばこ特別委員会副委員長 TPP参加の即時撤回を求める会委員 LPG対策議員連盟幹事 東日本大震災からの復興に関する特命委員会幹事 全国保育問題議員連盟委員 参議院自民党国会対策副委員長 参議院自民党副幹事長 自民党青年局次長(団体部長) 自民党農林部会副部長	略歴	昭和58年 3月 熊本県立人吉高等学校 卒業 昭和62年 3月 専修大学経営学部経営学科 卒業 (東都大学リーグ硬式野球部) 平成09年 5月 上村商工会青年部 部長 平成11年 5月 熊本県商工会青年部連合会 会長 平成13年 5月 全国商工会青年部連合会 会長(2期 4年) 平成16年 7月 第20回参議院議員通常選挙に全国比例区で初当選 平成19年 8月 参議院自民党副幹事長 就任 平成20年 8月 経済産業大臣政務官 就任 平成22年 7月 第22回参議院議員通常選挙に熊本選挙区で当選(2期目) 平成22年 9月 参議院自民党国会対策副委員長 就任 平成23年10月 参議院環境委員会委員長 就任

国会事務所 / 〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館1023号室
TEL03-6550-1023 FAX03-6551-1023
yoshifumi_matsumura@sangiin.go.jp

熊本事務所 / 〒862-0950
熊本県熊本市中央区水前寺6-41-5
千代田レジデンス県庁東101号室
TEL096-384-4423 FAX096-384-4424
matsumura-jimusho@siren.ocn.ne.jp

県南事務所 / 〒868-0422
熊本県球磨郡あさぎり町上西128-8
TEL0966-45-1488 FAX0966-45-6525
asagiri@yoshifumi.net

環境委員長としての一年

環境委員長 就任にあたり

昨年10月、参議院環境委員長に就任し、まず始めに原子力規制委員会法案が頭をよぎりました。福島原発事故の教訓により、原子力行政を大幅に見直し、その結果、原子力安全・保安院を資源エネルギー庁から分離し、環境省に原子力規制委員会を設置するというもので、その法案についての結論を出すという重責に對し、身の引き締まる思いで法案審議にあたったことを今でも覚えています。



本会議にて法案説明

環境委員長という職を与えていただいたことの緊張感、そして覚悟を持って臨んだ委員長職でありました。任期中における処理法案

イクル法、そして動物愛護法改正案の4法案です。不法投棄された産業廃棄物の処理にあたり国が費用を支援するというものですが、平成15年に10年間の時限立法として制定された同法案でしたが、改正案では更に10年間延長致しました。委員会では、現場の実情と意見聴取のため三重県の不法投棄現場に赴き、その上で審議を行いました。

原子力規制委員会法案
民主党と自民党・公明党がそれぞれ法案を提出しました。その後、3党間で調整を図り、ほぼ自民党・公明党案に沿った新たな法案が衆議院環境委員長から提出され、参議院においても審議しました。また同法案が参議院に送付されたのが6月15日で、通常国会会期末の6月21日まで時間がほとんどありませんでした。審議は十分にしなければいけない、しかし法案が成立しなければ、原発事故を起こした当時と全く同じ原子力行政体制が存続することになる、これでは国民の不安は取り除かれない。環境委員長として、苦渋の決断でありましたが、会期末までに結論を出すべきだと考え、13時間の審議の上、20日環境委員会にて法案を採決、同日中に本会議にて



原子力規制委員会法審議(第1委員会室)

採決、成立いたしました。その他動物愛護法改正案については、動物取扱事業者に対する規制等を5年毎に見直すもので、本年が見直しの年となっていました。実験動物の法改正を求める立場の方や維持を求める方々、多くのご意見をいただきました。その上で委員会においても審議をし、8月28日委員会にて採決、翌29日に本会議にて採決・可決いたしました。

通常国会を 振り返って

今国会は、8月29日に参議院にて問責決議案が可決されるという形で、事実上閉会に至りました。これは野田政権と同時に、民主党政権の3年間への問責です。野田政権においては、今国会前の昨年末、公約違反を不服とした民主党議員による離党から始まり、平成24年度予算案に関しては、参議院本会議にて否決。そし

て度重なる失言や能力不足から更迭させられた田中・防衛大臣(当時)及び前田・国交大臣(当時)を任命した責任問題、そして多くのマニフェスト違反などキリがありません。更に国会終盤では消費税増税法案に関わる、小沢一郎・元民主党代表をはじめとした50名以上の離党。民主党自体が崩壊しており、このような状況を見透かしたかのように竹島、魚釣島の領土問題が露呈しました。

自民党は決して反対ばかりしてきたわけではありません。社会保障と税の一体改革は自民党・公明党の協力がなければ成立しなかったわけでは

外交、TPP、東日本大震災復興、エネルギー政策の見直しなど取り組むべき、決めていくべき課題や問題が山積している中、もうこれ以上日本の国益を損ねる状態を許すわけにはいきません。民主党が主張している最低保障年金については、頑張った人も頑張らない人も同じではおかしいと、自民党は撤回を求めています

未だ棚上げのままです。決められない政治ではなく決めない政府にNo!を突きつけます。

**次期臨時国会及び
衆議院選挙に向けて**
9月には各党の代表を決める選挙があります。衆議院選挙での政党の顔が決まるわけですから、非常に重要な選挙になります。民主党政権を倒すためではなく、日本のあるべき姿に導くため、是非とも自民党が政権を奪還していかなくてはなりません。自民党は来るべき政権のための選挙公約についても着々と進めています。

環境委員会の主な活動状況

- 3月15日 及び22日 細野環境大臣から所信聴取、対政府質疑(所信に対する質疑)
- 3月28日 平成24年度環境省予算などを審査(質疑)
- 4月10日 【視察】産廃特措法改正案の審査のため、三重県で現地調査
- 6月18日 産廃特措法改正案の審査(質疑、採決)
- 6月20日 原子力規制委員会法案等の審査(質疑、採決)
【本会議】産廃特措法改正案、原子力規制委員会法案等について採決・可決
- 8月2日 使用済小型電器リサイクル法の審査(質疑、採決)
- 8月3日 【本会議】使用済小型電器リサイクル法について採決・可決
- 8月28日 動物愛護法改正案の審査(趣旨説明、質疑、採決)
- 8月29日 【本会議】動物愛護法改正案について採決・可決

参議院環境委員会における審査法案

- 産廃特措法改正案(政府提出法案)**
8月に衆議院で可決・成立。
【法案概要】住民の生活環境を保全するため、過去に不法投棄された産業廃棄物の処理に当たる都道府県への国の支援措置を10年間延長する。
- 原子力規制委員会法案(議員立法)**
6月に参議院で可決・成立。原子力規制委員会は9月にも発足見通し。
【法案概要】福島第一原発事故の教訓を踏まえ、原子力の利用促進組織と安全規制組織を分離し、新たな安全規制組織として内閣からの独立性が高い3条委員会の原子力規制委員会を設置するとともに、規制委員会委員の中立公正を担保する仕組みを設ける。
- 使用済小型電器リサイクル法案(政府提出法案)**
8月に参議院で可決・成立。
【法案概要】携帯電話等に含まれるレアメタル等の回収・再資源化を促進するため、廃棄物処理法の特例措置を設ける。
- 動物愛護法改正案(議員立法)**
8月に参議院で可決・成立。
【法案概要】動物取扱業者に対する規制を強化する。



誕生日会 ミニバレー大会

4月22日、松村祥史議員の48回目の誕生日に人吉・球磨の皆様より、お祝いをして頂きました。ありがとうございました。

レクリエーション大会(ミニバレー)を開催しました。当日大雨の中全42チーム元気に出場され、Team秘呂が優勝しました。とても盛会に終えることが出来ました。また来年もご参加をお待ちしています。

参議院議員 松村祥史 半年の軌跡



TPP交渉参加の反対全国集会(日比谷)



自民党青年部・青年局全国一斉街頭演説(熊本市)



専修松村会(熊本市)



かばしま郁夫個人演説会(熊本市)



初午大祭(熊本市)



あさぎり町消防団出初式(あさぎり町)



ラジオ日本番組収録(ラジオ日本)



ドットJP懇談会(熊本市)



熊本市保育連盟保育研究大会(熊本市)



憲法アクションDays in やっしろ(八代市)



熊本県建設業協会青年部講演会(益城町)



グルメ&ダイニングスタイルショー(東京ビックサイト)



熊本市河内町白浜地区グランドゴルフ大会(熊本市)



祥援隊城北ブロック総会後懇親会(菊池市)



JA鹿本青年部、国政報告(山鹿市)